

山口源 版画ワークショップ(銅版画)開催

加藤学園暁秀高等学校・中学校

要 旨

本市ゆかりの版画家 山口源を顕彰する山口源顕彰事業の一環として、「山口源新人賞」の受賞経験者を講師とし、中学生・高校生を対象とした版画ワークショップを暁秀高等学校・中学校で開催します。

概 要

1 日 時 令和3年8月5日(木) 9:30-15:00

2 場 所 加藤学園暁秀高等学校・中学校
(沼津市岡宮 1361-1)

3 参 加 者 加藤学園暁秀高等学校・中学校
美術部、他、受講希望生徒



4 目 的 版画家 山口源の顕彰事業として、山口源賞の授与のほか、版画芸術の普及を目的として版画ワークショップを行っています。令和3年度は、高校2校(県立沼津西高、暁秀高校)のほか、公募によるワークショップと、気軽に体験できるプチワークショップを実施する予定です。(全4回開催、県立西高は実施済み)

本ワークショップは、若い世代に様々な版画技法を体験する機会を提供することで、版画表現の可能性や、版画鑑賞に対する興味を喚起し、版画芸術の裾野を広げようというものです。また、講師に、山口源新人賞受賞者を迎え、その知識や経験を伝えることを目的としています。

お問い合わせ先

沼津市役所 教育委員会 文化振興課
直通:055-934-4812 内線:2792



5 講 師 結城 泰介 (ゆうき たいすけ) 版画家

平成 19 年度 第 25 回 山口源新人賞受賞

武蔵野美術大学大学院修了、東北芸術工科大学専任講師、版画工房 TYP5 代表



平成 19 年度
山口源新人賞受賞
「In my Life 2」
結城 泰介
銅版画
19.5×22.5cm

○山口源賞について

昭和 58 年の沼津市制 60 周年を契機として、山口源の偉業を顕彰するとともに、市民の芸術文化の向上、発展に資するため、国内版画界において優れた業績を挙げた作家及び将来有望な作家の作品に対して「山口源賞」を制定し、授与しています。

「山口源賞」は「大賞」と「新人賞」からなり、「大賞」は賞の授与に相応しいと判断された国内の優れた作家（作品）に対して授与し、平成 27 年度までに 17 名に授与されました。

「新人賞」は一般社団法人 日本版画協会に選考を依頼し、同協会主催の版画展への出品作品から、将来性の認められる 1 作品(平成 3 年度から平成 28 年度までは 2 作品)に対して毎年授与しており、令和元年度までに 62 名・63 作品に授与しています。(令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、新人賞の選考は中止となりました。)

「山口源新人賞」は新人版画家にとっての登竜門としての地位を確立しており、受賞者は作家として国内はもとより海外でも活躍している方、大学教授として後進の指導に当たっている方など、その多くが美術界で活躍しています。

○「山口源」について

1896 年生まれ。本名は山口源吾。

1944 年に沼津市江浦に疎開、以来亡くなるまで江浦で制作活動を続ける。

戦後は日本の抽象木版画の先駆者の一人として活躍し、1958 年スイス・ルガノ国際版画ビエンナーレで「能役者」が日本人初のグランプリを受賞。

沼津市民文化センター小ホール緞帳には「能役者」の絵柄が使われています。